

# 学校プロフィール

学校名( 鈴鹿市立牧田小学校 )

【平成 23年 4月】

## 1. 目指す学校像について

項目	内容
(1) 目指す学校像	人とふれあい, 共に学び, ひびき合う子の育成 ○一人ひとりの学力を保障する学校 ○ちがいを認め, 共に高め合う学校 ○生き生きと活動する子を育てる学校 ○地域と共に歩む学校
(2) ありたい姿(実現したい学校の状態) 今の学校が「目指す学校像」に向かうため、「こうでありたい」と考えている具体的な学校の状態や目標について、記入してください。	・一人ひとりに学力を保障する教育活動を推進する。 ・自他のちがいを認め, 共に生きる力を育成する。 ・読書活動を進め, 幅広い知識と豊かな心を育成する。 ・地域の偉人に生き方や考え方を学び, 地域を愛する心を育成する。 ・健康安全教育を進め, 心身共に健やかな子を育成する。 ・幼稚園, 小学校, 中学校との連携を深め, 一貫した教育活動の取組を推進する。

## 2. 現状の認識について

(1) 「価値」を提供する相手方		
① 相手方の区分	②現在の要求・期待	
児童	・わかる授業・いじめや差別のない楽しい学校・思いや考えを聞いてくれる学校	
保護者	・子どもの安全確保・勉強やスポーツができる環境・楽しく学校に通える環境づくり	
地域	・あいさつができる子・心身共に健全な子・安心安全の共有化	
(2) パートナー		
①パートナーの区分	②パートナーからの要望・期待	③パートナーへの要望・期待
児童	・きめ細かな指導で分かりやすい授業	・元気にあいさつを交わし合う楽しい学校
保護者	・安全安心な校区・基礎基本の学力向上	・学校支援の推進
地域	・あいさつのできる子	・にこにこ牧田っ子見守り隊への参加
(3) 組織の現状 「ありたい姿」の実現に向けて、現在、認識している学校の状態や学校を取り巻く環境について、記入してください。		
・家庭環境や生活状況が様々で、保護者の価値観が多様化している。 ・基本的な生活習慣の定着が心配され、保護者との連携が必要である。 ・外国人児童が増加傾向にあり、日本語指導が必要である。 ・交通量の増加にともない交通安全指導の充実や不審者から身を守る子どもの安全確保が必要である。		

## 3. 目指す学校像実現のための重要な視点(方針)について

(1) 重点化に向けた視点 「ありたい姿」の実現に向けた学校の重点取組を導き出すための、学校経営における重要な視点や方針を記入してください。	・子どもの学習の実態に即した指導方法の工夫や改善を学年部会や校内研修で取り組み, 授業研究を通して指導力を高める。また, 各種研修会に参加する。 ・算数科・外国人児童の日本語指導を充実し, 教科の学習と結びついた全ての子どもの学力保障に取り組む。 ・毎月「子ども理解会議」を行い, 支援を必要とする子どもの情報共有を図る。また, 講師の先生を招き事例研究を行い特別支援教育の研修を深める。 ・学校運営協議会や牧田地区地域づくり協議会で地域との連携を深める。
(2) 上記の背景・理由 「重点化に向けた視点」に記入された内容を重視している背景や理由について、記入してください。	・外国人児童の在籍率が高く, また支援を必要とする児童も多く学習指導や生活指導・日本語指導を充実することが, 一人ひとりの児童の学力を保障することにつながる。 ・にこにこ牧田っ子見守り隊や学習支援ボランティアに地域の方が多数協力していただき学校に協力的である。